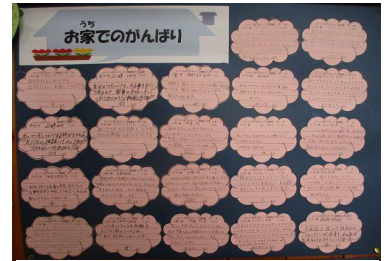




心温まる ひびきあい活動

校長 松井克仁

本校の重点の一つ「思いやりの心」を育む活動の一環として行った「ひびきあい活動」へのご協力ありがとうございました。保護者や地域の方からいただいた心温まるメッセージは職員室前にすべて紹介させていただいています。あわせて給食時の放送でも紹介しました。いずれも素敵なメッセージばかりで聞いていて胸が熱くなりました。明智の子供たちは皆さんに温かく見守っていただき本当に幸せだなと感じます。ありがとうございます。以下、いただいたメッセージを一部紹介します。



【家庭や地域でのがんばりの掲示】

（家族より）

- ・重いランドセルを背負って頑張って学校へ行っているだけでとってもすごいし、大きな声であいさつできるところも素敵だよ。
- ・文句を言うけど、なんだかんだ弟や妹の面倒をよく見てくれて助かっています。ありがとう。
- ・父や母が疲れているとき、心配してくれたり肩をマッサージしてくれたり、家族にとっても優しく接してくれる子に育ってくれました。ありがとう。
- ・我が家のムードメーカーで学校での話や普段の生活で感じたことを伝えてくれ、家の中を明るくしてくれます。みんなが元気をもらえるよ。ありがとう。

（地域の方より）

- ・暑い日も寒い日も朝早くから頑張って歩いて登校する姿にいつも感心しています。これからも安全に気を付けて登校してね。早起きができてすごいです。
- ・家の前を通学している低学年の女の子が「こんにちは」と元気な声で挨拶してくれます。
- ・横断歩道を渡ると「ありがとうございます」と元気に伝えてくれます。待つ側は嬉しいです。
- ・妹さんの面倒をよく見ていて感心します。また、おばあちゃんの荷物を持ってあげたり、隣に回覧をもって行ったりする等お手伝いをする姿を見かけます。成長が楽しみです。

明智の子供たちは皆様のおかげで優しく仲間思いの子が多いです。学校では、様々な取組を通して、今後も一層「思いやりの心」を大切にして子供たちの成長を支援していきます。そして、小学校3年生国語の教科書に出てくる金子みすゞさんの詩「わたしと小鳥とすずと」のように、どの子もその存在やよさが認められ、互いを尊重し合える人に育ってほしいと願っています。地域でも引き続き大人・子供関係なく声を掛け合い、支え合える町になると素敵だなと思います。これからも明智の皆さんで子供たちの健やかな成長を見守っていただけると大変嬉しいです。

1年間ありがとうございました。よいお年をお迎えください

2学期が終業しました。子供たちは、運動会や生活科・社会科見学、学習発表会等の行事を通して、また、日々の様々な活動を通して少しずつ成長してきました。授業では、自分で考えたり仲間と考えたりしながら学習を深めてきました。また、係や委員会活動等を通して、自分の役割を果たすことで責任感と充実感を味わいました。時にはトラブル等もありましたが、自己決定を大切にしながら、仲間と折り合いを付けたり、解決策を考えたりするよい機会となりました。

さて、明日から始まる冬休みは家族や親戚と過ごす時間が多くなります。一緒に大掃除をしたり、新年のあいさつに出かけたりするなど、この機会にしかできない体験を子供たちにぜひ味わわせてください。そして、うまくできたときには大いに褒め、失敗したときには「ドンマイ」と声をかけ、うまくいく方法を子供と一緒に考えていただけたらと思います。1年間学校の教育活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございました。よいお年をお迎えください。